

（1）第13回 第7次NACCS合同作業部会の 結果報告



2022年7月14日
輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

1. 第13回 第7次NACCS合同作業部会でのご意見

項番	議題	項目	意見・要望等	検討内容（回答）
1	2	包括保険関連業務の改善	意見無し	提案の通り進めさせていただきます。
2	3	航空・海上識別の選択の自動化 <2>	（要望） 再検討結果について、社内や同業他社にヒアリングをした結果、輸出申告（EDC）業務・輸入申告（IDC）業務を識別の自動選択化対象外にされてしまうと、メリットがないという意見がでた。そのため、EDC・IDC業務も識別の自動選択化対象とするようにしてほしい。	検討させていただきます。
3			（要望） 大阪の通関士部会の中では、EDC業務・IDC業務を識別の自動選択化対象としていた当初案に対し賛成意見が多かったため、EDC業務・IDC業務は識別の自動選択化対象としていただきたい。	検討させていただきます。
4			（要望） EDC業務・IDC業務を識別の自動選択化対象にしてしまうと、通関業務従事者が誤って海上の輸出申告事項登録（EDA）業務を行ってしまった場合であっても、通関士が気づかず誤申告をしてしまうリスクが懸念されるため、EDC業務・IDC業務は識別の自動選択化対象外としていただきたい。	EDC業務・IDC業務を識別の自動選択化対象とするか否かの意見が割れているため、関係者間で議論をする場を設けさせていただきます。
5			（意見）（WG後） 申告番号で海上・航空を識別・判定してIDC/EDCにも誤申告が発生しない様な仕組みは可能ではないでしょうか？	ご意見を踏まえ検討させていただきます。

1. 第13回 第7次NACCS合同作業部会でのご意見

項番	議題	項目	意見・要望等	検討内容（回答）
6	3	航空・海上識別の選択の自動化 <2>	<p>（意見）（WG後）</p> <p>関係団体内で意見交換を行いました。「識別が相違した場合、どういう状況でEDA(IDA) →EDC (IDC) で誤った申告になるのだろうか？」という疑問になりました。」基本的には例外なく選択の自動化をした方がいいのではと考えますが、誤って申告をしてしまう例を頂ければ、再度関係団体内で議論ができるかと思われまます。また、各社内でそういう誤った例がなかったか再度確認をしているところです。</p>	<p>ご確認いただきありがとうございます。</p> <p>弊社でも引き続き事例等を確認させていただきます。</p> <p>また、ご意見を踏まえ検討させていただきます。</p>
7			<p>（意見）（WG後）</p> <p>航空・海上識別の選択を自動化するということであれば、申告までできるようにしていただかないとあまり意味がないと思います。ただ航空と海上のシステムが別であることを考えると、運用を厳しくしないと、誤申告等のリスクが高いと思いました。</p>	<p>ご意見を踏まえ検討させていただきます。</p>
8			<p>（意見）（WG後）</p> <p>弊社システムを利用しているため自動化の必要性はありませんが、他方で、EDC業務及びIDC業務の追加によって利用料金が増額する事態は好ましくないと考えております。</p>	<p>ご意見を踏まえ検討させていただきます。</p>
9			<p>（意見）（WG後）</p> <p>横浜通関士部会内で意見を求めたところ、『IDC』と『EDC』も対象としてほしい旨の意見の方が多かったのですが、一方で『新人など不慣れな人が、最初の登録で誤るリスクを否定できないので対象外としてほしい。』という意見も若干数ありました事をご報告致します。</p>	<p>ご意見を踏まえ検討させていただきます。</p>

1. 第13回 第7次NACCS合同作業部会でのご意見

項番	議題	項目	意見・要望等	検討内容（回答）
10	4	貨物状況通知サービスの提供	ご意見・ご回答含め、議題4_貨物状況通知サービスの提供<2>にて提示させていただきます。	

別紙_WGへの検討課題提案状況を参照

3. サブワーキングの開催状況

別紙_サブワーキングの開催状況を参照